

女性と若者の力で政治を良くする

都民ファーストの会 東京都議団 東京都議会議員(杉並区選出)

あかねがくぼ かよ子

KAYOKO 通信

都政レポート第2号
-2017年12月発行-



PROFILE:

1975年生まれ。杉並区浜田山在住。東京大学卒業後、ベンチャー、大手IT企業でビジネス(事業戦略、業務改革、マーケティング)に従事。2015年コンサルタントとして独立。自身の経験を活かして、ワークライフバランス、適職発見、働き方改革を支援する活動にも尽力。2017年夏より都議会議員(1期目)。公営企業委員会、各会計決算特別委員会所属。

定例議会で初登壇 しました！



12/1~15で開催された第四回定例議会で、私は待機児童対策、女性の再就職や創業支援、働き方改革について関係局長に質問しました。その一部をご紹介します。

Q: 女性しごと応援テラス利用者の満足度は9割を越え、65%は復職に至っている。昨年度新規利用者は1,500名程度だが、東京は毎年2万人以上の女性が出産、育児で離職しているので、潜在的なニーズはもっと多いはずである。どのように認知を拡大していくか。→A: 就活セミナーや再就職の一步を踏み出すための啓発イベントを開催し、テラスの支援内容や再就職の事例等を紹介。

Q: 都はTOKYO創業ステーション、女性ベンチャー促進事業などを通じて今年から創業支援を開始。3年後には年間500人の女性の創業支援を目標としている。女性の創業を促進するには、低リスクで創業ができるビジネスモデルの提案が有効だと考えるが、見解は。→A: 経験や趣味などをいかした起業のプラン作成に役立つ講習を実施中。子育てなど女性特有の状況も踏まえた無理のない計画となるよう専門家がきめ細かくサポート。

詳しくは・・・

都議会インターネットで 検索

報告会&交流会を毎月開催します

- ・都議会や都の行政はどうなっているの？
- ・保育園、幼稚園にはちゃんと入れるの？
- ・小学生の遊び場が近くにない！
- ・高齢になる両親のケアが心配！
- ・退職後の再就職は何が大変なの？
- ・都の創業支援はどんなことをしてくれるの？

様々なテーマについて、皆様からご意見や困り事などを伺いつつ、気軽に対話できる会を杉並区の各地で開催していきます。お子様連れ、障がい者の方等、どなたでも参加いただけます！



●女性しごと応援テラスの様子



交流会のご案内

交流会のご案内 QRコードからご登録ください。後日メールで詳細ご案内します。または下記の連絡先に「名前」「住所」「連絡先(メール、電話など)」をメールやファックスでお知らせください。

連絡先 あかねがくぼ事務所

〒167-0051 杉並区荻窪 4-20-18 ■メール: info@a-kayo.com
■TEL: 03-6883-3373 ■FAX: 03-6740-6448

民間のスタンダードを行政に導入 しがらみと利権で硬直化した政治にメスを！

■行政評価制度の導入を提案



私は常任委員会とは別に、各会計決算特別委員会にも所属していますので、H29年9月末から12月初めまでH28年度の決算について審議を行いました。私から行った提案の一つは「行政評価」や「KPI(業績評価指標)を使った効果検証」の仕組みの導入です。

特別会計を含めると13兆円規模である東京都の事業に対して、無駄遣いをなくし、都民利益を高めるためには必須の経営手法であります。現在の都の評価体制はまだ十分ではありません。例えば予算編成のための単年度での事務事業評価は既に実施されていますが、複数年度にまたがる大規模な事業や、共通の政策にひもづく複数事業を統合的に評価することができていません。また外部評価の体制もないため、客観性や独立性の高い行政評価に向けて、内部統制に加え、外部機関による評価体制を備えるよう、強く要望をしました。

■しがらみ政治って一体なに？

私が政治家になった理由は、女性や若者の声をより政策に反映するためです。国際社会の中で日本は政治や経済の分野で女性の活躍が特に遅れていると言われていました。2016年都道府県議員の女性比率の平均は約1割です。都議会では今期(2017/7-)から過去最多の36名の女性都議が誕生しましたが、それでも定数の3割に満たない人数です。

従来まで政治は、年配男性が主役となり築かれたものであり、その貢献には敬意を表します。一方で、行政との癒着や馴れ合い、不当な口き、利権構造を断ち切れないなど、様々な負の遺産も伴っていることは否定ができません。それらを私たちは、「しがらみ政治」と呼んでいます。

今までは政治にあまり参加してこなかった女性や若者こそ、しっかりと政治に対して声をあげ、参加していただくことで、よりよい社会を築いていきたいと思っています。ぜひ、皆様のご理解、ご協力をお願い致します。



都政ハイライト

- 都民による事業提案：子育て、高齢化、働き方改革、空き家活用、環境対策の6分野で次年度予算で政策へ
- 議会改革：常任委員会のインターネット中継、政務活動費の飲食へ使用原則禁止が決定
- 議員提案条例：過去25年にたった1本だったが、「子どもを受動喫煙から守る条例」を3ヶ月で可決

■LINEで登録！友達追加 KAYOKO 通信 LINE版



女性の目線で生活にかかわる政治のトピック、都政ニュース、イベント情報などを不定期お届けします。
LINEアプリを起動して「その他」タブの「友達追加」でQRコードをスキャンします。

あかねがくぼ事務所

〒167-0051
杉並区荻窪4-20-18
TEL: 03-6883-3373
FAX: 03-6740-6448
メール: info@a-kayo.com

困っていること、改善したいことなど、ご意見・ご要望をお寄せください。